

2021年度 看護師基礎教育を考える会

開催日:令和3年12月18日(土)13:00~16:00

於:山口県看護研修会館

山口県看護協会は、令和3年度の事業計画・重点方針Ⅲ「看護の質の向上とキャリア形成の促進」の活動の一環として、令和3年12月18日に「看護師基礎教育を考える会」を開催しました。

講師に日本看護協会常任理事 田母神裕美先生をお迎えし「看護師基礎教育4年制化に向けて」を講演していただきました。

現在、患者像は複雑化しており、看護師はこれまで以上に高い能力が求められています。社会の期待に応えるために、抜本的な教育制度の改革の必要性をお話いただきました。



シンポジウムでは「看護師基礎教育4年制化をどうとらえるのか」をテーマに、行政、看護大学、看護師学校養成所や、すでに看護師基礎教育4年制を取り入れている看護師学校養成所の4名の方をシンポジストとしてお招きしました。

各立場からの看護師教育の現状や取り組みなどから、今後の看護師基礎教育の発展に繋げていくことができるのか、改めて考えていくことが必要であると感じました。



また、現状、すぐに変更できないが、求められている看護師像については理解ができたので、それに近づけるように教育内容の見直しを図りたいなどの声を聞くことができました。

今回の「看護師基礎教育を考える会」では、看護基礎教育の現状や最新情報を得るとともに、これを機に看護師の基礎教育について考える契機になったのではないかと思います。

山口県看護協会 看護制度委員会